

評 定 書

協同組合 レングス

代表理事 中西 康夫 様

平成 2 2 年 1 1 月 2 9 日付で申請を承諾した下記の構造方法に係る構造耐力性能評定については、ハウスプラス確認検査株式会社において慎重審議の結果、別紙評定報告書のとおり構造耐力上支障ないものと評定する。

平成 2 3 年 3 月 3 日

ハウスプラス確認検査株式会社

代表取締役 加藤 義雄



記

1. 件名

厚さ 36mm、スギ幅はぎ接着積層パネル「J パネル」 / 鉄丸釘 N 9 0 / 留付け間隔@150mm
四周打ち / 勾配の範囲 0/10~10/10 / 直張り仕様 / 木造軸組床および屋根構面

2. 評定事項

住宅の品質確保の促進等に関する法律 (品確法) に基づく平成 13 年国土交通省告示第 1347 号 (最終改正平成 19 年国土交通省告示第 1522 号) 評価方法基準 1-1(3)ホ③に基づく床倍率および屋根倍率評定

3. 評定結果

(1) 床倍率 : 4. 5 倍

(2) 屋根倍率 : 3. 3 倍 (勾配無し)

屋根倍率については、屋根勾配に応じて余弦を乗じ、倍率を低減すること。

4. 評定内容

別紙評定報告書のとおり

評 定 書

協同組合 レングス

代表理事 中西 康夫 様

平成 2 2 年 1 1 月 2 9 日付で申請を承諾した下記の構造方法に係る構造耐力性能評定については、ハウスプラス確認検査株式会社において慎重審議の結果、別紙評定報告書のとおり構造耐力上支障ないものと評定する。

平成 2 3 年 3 月 3 日

ハウスプラス確認検査株式会社

代表取締役 加藤 義雄



記

1. 件名

厚さ 36mm、スギ幅はぎ接着積層パネル「J パネル」 / 長さ 70mm、太さ Φ 5.2mm、頭径 Φ 10mm、ねじ部長さ 31mm、スクリューネイル「ネダノット (L70)」 / 留付け間隔@200mm 四周打ち / 勾配の範囲 0/10~10/10 / 直張り仕様 / 木造軸組床および屋根構面

2. 評定事項

住宅の品質確保の促進等に関する法律 (品確法) に基づく平成 13 年国土交通省告示第 1347 号 (最終改正平成 19 年国土交通省告示第 1522 号) 評価方法基準 1-1(3)ホ③に基づく床倍率および屋根倍率評定

3. 評定結果

(1) 床倍率 : 3. 8 倍

(2) 屋根倍率 : 2. 8 倍 (勾配無し)

屋根倍率については、屋根勾配に応じて余弦を乗じ、倍率を低減すること。

4. 評定内容

別紙評定報告書のとおり

評 定 書

協同組合レングス
中西 康夫 様

平成22年11月29日付で申請を承諾した下記の構造方法に係る構造耐力性能評定については、ハウスプラス確認検査株式会社において慎重審議の結果、別紙評定報告書のとおり構造耐力上支障ないものと評定する。

平成23年3月3日

ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役 加藤 義雄



記

1. 件名

厚さ36mm、スギ幅はぎ接着積層パネル「Jパネル」／鉄丸釘N90／留付け間隔@150mm
川の字打ち／勾配の範囲0/10～10/10／直張り仕様／木造軸組床および屋根構面

2. 評定事項

住宅の品質確保の促進等に関する法律(品確法)に基づく平成13年国土交通省告示第1347号(最終改正平成19年国土交通省告示第1522号)評価方法基準1-1(3)ホ③に基づく床倍率および屋根倍率評定

3. 評定結果

(1) 床倍率 : 2.0倍

(2) 屋根倍率 : 1.5倍(勾配無し)

屋根倍率については、屋根勾配に応じて余弦を乗じ、倍率を低減すること。

4. 評定内容

別紙評定報告書のとおり

評 定 書

協同組合 レングス

代表理事 中西 康夫 様

平成 2 2 年 1 1 月 2 9 日付で申請を承諾した下記の構造方法に係る構造耐力性能評定については、ハウスプラス確認検査株式会社において慎重審議の結果、別紙評定報告書のとおり構造耐力上支障ないものと評定する。

平成 2 3 年 3 月 3 日

ハウスプラス確認検査株式会社

代表取締役 加藤 義雄



記

1. 件名

厚さ 36mm、スギ幅はぎ接着積層パネル「J パネル」 / 長さ 70mm、太さ Φ 5.2mm、頭径 Φ 10mm、ねじ部長さ 31mm、スクリーネイル「ネダノット (L70)」 / 留付け間隔@250mm 川の字打ち / 勾配の範囲 0/10 ~ 10/10 / 直張り仕様 / 木造軸組床および屋根構面

2. 評定事項

住宅の品質確保の促進等に関する法律 (品確法) に基づく平成 13 年国土交通省告示第 1347 号 (最終改正平成 19 年国土交通省告示第 1522 号) 評価方法基準 1-1 (3) ホ③ に基づく床倍率および屋根倍率評定

3. 評定結果

(1) 床倍率 : 1. 7 倍

(2) 屋根倍率 : 1. 2 倍 (勾配無し)

屋根倍率については、屋根勾配に応じて余弦を乗じ、倍率を低減すること。

4. 評定内容

別紙評定報告書のとおり